平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区	分: 重点 マスター 3つの挑戦 / 施策番 1-7	号 · ·			局·課名	: 高	規格堤防推進室
事業名	大和川左岸(三宝)土地区画整理事業	事業費(千円)	平成29年度	決算額	平成30年原	 医予算額	平成31年度要求額
			4	404,111		1,837,225	3,212,761
事業概要	【目的】 高規格堤防整備事業は、河川の水量が著しく増加すること	債務負担行為	期間		로		要求額(千円)
				н ~ н			
	による破堤の防止及び越水時の市街地の甚大な被害を軽減	主な要素	内容				(単位:千円)
	することを目的とした国の直轄河川事業であり、土地区画整	項目	1		31年度要求額		内容·積算等
	理事業を一体的に実施することで、健全な市街地の造成を	大和川左岸(三宝)土地区		1,348,33			封区工事等
	行い、安全・安心なまちづくりの実現を図ることを目的とする。	事業に伴う土地		475,094			物件移転補償等
	[中中]	事業用地整備エ	_事等	8,980			維持管理業務等
	【内容】	その他		4,820	5 6,394	旅賀、帯用賀	、役務費、使用料及び賃借料等
	大和川高規格堤防整備事業は、堺市域の阪神高速道路4号湾岸線から南海高野線までの延長約3.1km区間(三宝・錦西・錦綾校区)において、阪神高速道路大和川線の整備と併せて行うものである。このうち市街地については、国土交通省大和川河川事務所及び阪神高速道路株式会社と連携し、大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備を推進する。事業区域は2分割(三宝地区と錦西・錦綾地区)し、先行する三宝地区(約13ha)については平成29年6月にUR都市機構を施行者として事業計画認可を受け、土地区画整理事業に着手している。 【今年度要求のポイント】 大和川高規格堤防整備事業及び土地区画整理事業等との一体整備を推進するため、UR都市機構が施行する土地区画	みんなの審査	経過及び今 (注) 】 (注) 上 (注) 事業 (注) 主宝地 (区工事着手、 開始 (表) 対象外	【31年度】 ・(三宝地 工事、仮 償契約、:	区)先行整係 奥地指定、科 土地買取り持	構街区 - (多転補 約 収約 し	今後予定(32年度~)】 三宝地区)移転補償契 、先行整備街区引き渡
	整理事業(三宝地区)に係る工事、移転補償、調査設計等の費用、100㎡未満で堺市への買取りを希望する権利者の土地に対し、堺市が行う土地買取りに必要な費用を要求する。	関連事業:大和川高規格堤防整備事業(国直轄河川事業) 阪神高速道路大和川線事業					

整理番号 : 17 - 2 - 0130